

# society&business Tokyo25 journal 25 journal

執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

## 小作で歌謡ショー 「箱根の女」など披露

### 神谷奈穂さん あきる野市在住の歌手

あきる野市在住の歌手、神谷奈穂さん(徳間ジャパンコミュニケーションズ)が8月20日、小作駅そばのEntertainment Mall THE マルシェで開催される「歌と踊りの祭典」でステージを飾る。「箱根の女」や「恋しさ燃えて」などを披露する。

神谷さんは山野が美しい長野県駒ヶ根市の出身。若い時から劇団に入り、芝居や歌など芸能活動に打ち込んできた。生馬の目を抜く芸能界。浮上の波はなかなか訪れなかったが、それでも1993年に「恋時雨」でデビュー。イベントやショーなどで地道な活動を重ね、フアンの心を掴んできた。これまで「好

「歌と踊りの祭典」でステージを飾る神谷さん

「歌と踊りの祭典」でステージを飾る神谷さん



きだから」「よさこいソーラン母の祭り」などをリリース。傍ら主宰のカラオケ教室を立ち上げ、川市や八王子市で開いてきた。

祭典ではシニアタレントの森口成男さん、奥多摩町在住の歌手、大五郎さん、踊りの京花流と共演。華やかなステージを繰り広げる。

## 和を演出する新しい老舗

玉川上水の分水が流れる福生市熊川の幸楽園。広々とした駐車場から料亭へ向かうアプローチは、すでに和の趣がある。訪れた客たちには日々の喧騒を忘れさせ、小旅行気分にいざなう。3代目を受け継いだ三浦晃弘社長が、創業時を次のように語る。

「戦後間もない1951年、熱海で観光業を営んでいた大叔父の三浦美淑が森田製糸場の別荘を買

い取り、宿泊もできる宴会場をはじめた。地元名士の社交場として生まれ、横田基地の将校のダンスパーティーも行われた」

やがて、父親の哲夫氏と母親の利江さんが福生に移り、71年に晃弘氏が誕生している。哲夫氏は率先して出迎えに立ち、下足番な

「父はアイデアマンでもあり、90年代のはじめに『西多摩に海を!』と東日本最大級の生簀を計画。宿泊施設を壊し、海水を満々とたたえ魚が泳ぐ『いけすレストラン

も手伝って、新鮮な活魚料理が人気を呼ぶ」

晃弘氏は、94年に学習院大学を卒業すると、プリンスホテルに入社。家業を継ぐための修業ではなく、本格的なコンシェルジュになりたかったという。本社企画部に配属され、日々の仕事をこなすうち、自分自身の想いのつまった店をやりたい気持ちが芽生え、3年



先代の仕事と教え

「父はアイデアマンでもあり、90年代のはじめに『西多摩に海を!』と東日本最大級の生簀を計画。宿泊施設を壊し、海水を満々とたたえ魚が泳ぐ『いけすレストラン

も手伝って、新鮮な活魚料理が人気を呼ぶ」

晃弘氏は、94年に学習院大学を卒業すると、プリンスホテルに入社。家業を継ぐための修業ではなく、本格的なコンシェルジュになりたかったという。本社企画部に配属され、日々の仕事をこなすうち、自分自身の想いのつまった店をやりたい気持ちが芽生え、3年

## 信州産そば粉の二八

### 幸柿庵 笹本昭雄さんの手打ち

蒸し暑い時期に食欲をそそると、打ち立ての生そばがJ.A.西東京かすみ直売センター(青梅市新町)でよく売れている。

安曇野産そば粉などを使った王道の二八そばで、地元幸柿庵の笹本昭雄さんが打ったもの。たっぷりのお湯で一煮立ちさせ冷たい

水で締めれば本場の信州そばを自宅で味わえる。300gあるので、大盛り2枚分に相当。食べ応えがある。笹本さんは建設関係



かすみ直売センターに出荷する二八そばと笹本さん

の仕事に長く携わってきた。余暇に始めた写真やそば打ちは、趣味の域を超え女人はだし。写真はこれまで個展を3回開き、そば打ちは自宅で教室を開いているほどだ。直売センターには2年ほど前から出荷し、常連客を増やしている。

つけ汁付きで2人前850円。賞味期限は4日ほどだが、やはり打ち立てがおすすすめ。そばの出荷状況やそば打ち教室の問い合わせは090(4937)0138 笹本さんへ。

## 幸楽園 三浦晃弘氏



後、幸楽園に戻った。「2003年、父が73歳で他界。私が社長に就任した。その際に固く決意したのは、変えないものと変えるべきものを見極めること。前者は父の日本文化を守るといいう経営姿勢、後者は常にお客様と時代に目を向けつつ新しい老舗をめざすことだ」

そんな晃弘氏は09年、本館を建て替え、全館オール畳張り、イースでも食事が可能なバリアフリーの料亭に生まれ変わらせた。ここでは、西多摩産の食材で人々を



## 黒茶屋

## 幸柿庵

あきる野市小中野167 ☎042-596-0129

あきる野市小川1633 ☎042-559-8080

令和5年8月の営業

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	9/1	2

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	9/1	2

—昼のお食事—  
11時~15時(受付)

—夜のお食事—  
17時~19時(受付) 21時閉店

※夜の部(17時~19時受付)のお食事は、黒茶屋は平日、燈々庵は全ての日で、前日までのご予約にがららせていただきます。黒茶屋は土日祝は当日も受付です。

お越しの際はホームページか電話でご確認ください。

## 寺は文化の発信地 創ろう地域の文化を人から歴史から そうぜんじ便り—葉月

第81回土曜講座 (お茶代300円) 8月5日 13時~15時

- イス坐禅とお話し 住職 高井 正俊
  - 講談「新平家物語」 講談師 菊地玉雲さん
  - 青年海外協力隊の話「ネパールの文化と音楽、日本とのつながり」 青年海外協力隊ネパール会 田中浩平さん
- 学生無料。予約不要。檀信徒以外の方の参加大歓迎。

リアルてらこや 夏休みスペシャル 8月7日、8日、9日

ペットボトル楽器演奏会、流しそうめん、パラグライダー体験、朗読音楽劇、新聞教室、スイカ割りなど盛りだくさん

臨済宗建長寺派 宗禅寺 羽村市川崎2丁目8-20 ☎042-554-1276